

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年5月15日(2014.5.15)

【公開番号】特開2014-58541(P2014-58541A)

【公開日】平成26年4月3日(2014.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-017

【出願番号】特願2013-238416(P2013-238416)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/195 (2006.01)

C 0 7 K 16/12 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/00 Z N A H

C 0 7 K 14/195

C 0 7 K 16/12

A 6 1 P 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月28日(2014.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被験体におけるポルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、AAQ66654、AAQ65742、AAQ66991、AAQ65561、AAQ66831、AAQ66797、AAQ66469、AAQ66587、AAQ66977、AAQ65797、AAQ65867、AAQ65868、AAQ65416、AAQ65449、AAQ66051、AAQ66377、AAQ66444、AAQ66538、AAQ67117及びAAQ67118から成る群から選択されるアクセッショング番号に対応するポリペプチドの、少なくとも1つの抗原性部分又は免疫原性部分を含む、組成物。

【請求項2】

前記部分が、前記ポリペプチドの1つの少なくとも50個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記ポリペプチドが、AAQ66654、AAQ66991、AAQ65561及びAAQ66831から成る群から選択されるアクセッショング番号に対応する、請求項1又は2に記載の組成物。

【請求項4】

前記ポリペプチドがアクセッショング番号AAQ66654に対応する、請求項1又は2に記載の組成物。

【請求項5】

被験体におけるポルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、ポルフィロモナス・ジンジバリスにより発現され、且つCELLOプログラムにより細胞外にあることが予測される

ポリペプチドの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する少なくとも 1 つのポリペプチドを含む、組成物。

【請求項 6】

被験体におけるポルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、マウス又はウサギにおいて免疫応答を引き起こすポリペプチドの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一である選択されたアミノ酸配列を有する少なくとも 1 つのポリペプチドを含む、組成物。

【請求項 7】

被験体を歯周病に関して防止、抑制又は治療するための薬学的組成物であって、有効量の、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物を含む、薬学的組成物。

【請求項 8】

被験体をポルフィロモナス・ジンジバリス感染症に関して防止又は治療するための薬学的組成物であって、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物を含む、薬学的組成物。

【請求項 9】

アクセッショ番号 A A Q 6 6 6 5 4、A A Q 6 5 7 4 2、A A Q 6 6 9 9 1、A A Q 6 5 6 1、A A Q 6 6 8 3 1、A A Q 6 6 7 9 7、A A Q 6 6 4 6 9、A A Q 6 6 5 8 7、A A Q 6 6 9 7 7、A A Q 6 5 7 9 7、A A Q 6 5 8 6 7、A A Q 6 5 8 6 8、A A Q 6 5 4 1 6、A A Q 6 5 4 4 9、A A Q 6 6 0 5 1、A A Q 6 6 3 7 7、A A Q 6 6 4 4 4、A A Q 6 6 5 3 8、A A Q 6 7 1 1 7 及び A A Q 6 7 1 1 8 に対応するポリペプチドの 1 つの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する、該ポリペプチドの抗原性領域に対して産生される抗体。

【請求項 10】

前記ポリペプチドが、A A Q 6 6 6 5 4、A A Q 6 6 9 9 1、A A Q 6 5 5 6 1 及び A A Q 6 6 8 3 1 から成る群から選択されるアクセッショ番号に対応する、請求項 9 に記載の抗体。

【請求項 11】

前記ポリペプチドがアクセッショ番号 A A Q 6 6 6 5 4 に対応する、請求項 9 に記載の抗体。

【請求項 12】

ポルフィロモナス・ジンジバリス感染症又は歯周病を、それを必要としている被検体において治療又は予防するための薬物の製造における、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物の使用。

【請求項 13】

ポルフィロモナス・ジンジバリス感染症又は歯周病を、それを必要としている被検体において治療又は予防するための薬物の製造における、請求項 9 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の抗体の使用。

【請求項 14】

ポルフィロモナス・ジンジバリス感染症又は歯周病を、それを必要としている被検体において治療又は予防するための薬物の製造における、アクセッショ番号 A A Q 6 6 6 5 4 に対応するポリペプチドの、少なくとも 1 つの抗原性部分又は免疫原性部分の使用。